教職免許状取得プログラム

■2019年度以後入学生用■

教職課程は、教育職員免許状取得のための課程です。将来教員を目指している人は、この課程を履修してください。新しい時代の教員には、情報化、国際化の進展や、学校教育を巡る諸問題に対応できる高度な資質能力と強い意志が要求されています。教職課程履修希望者は、これらのことを十分認識した上で、教員になる強固な意志を持って履修してください。

1. 本学で取得できる教育職員免許状の種類および教科

学部	学 科	免許状の種類	免許教科
法学部	法学科	中学校教諭一種免許状	社 会
本子 副	本子科 	高等学校教諭一種免許状	公 民
経済学部	経済学科	中学校教諭一種免許状	社 会
性消子部	性 净子 件	高等学校教諭一種免許状	公 民
	経営学科	高等学校教諭一種免許状	商業
経営学部	社名子科	同安子仪教训一性光计划	情報
	商学科	高等学校教諭一種免許状	商業

[※]所属学科に記載されている以外の免許教科の履修を希望する場合には、教務課に相談してください。

2. 教育職員免許状取得のための基礎資格と本学における必要修得単位数

免許状を取得するためには「教育職員免許法」に定める基礎資格を有し、大学における必要修得 単位数を満たさなければなりません。

◎一種免許状取得のための基礎資格 〔学士の学位(大学卒業)を有すること。〕

					法学	部	経済	学部		経営学部	
			学部]•学科	法学科		経済等	学科	経営	学科	商学科
科	科目区分			許教科	中学社会	高校公民	中学社会	高校 公民	高校 商業	高校 情報	高校 商業
Δ	2021 年度以前 A 教育の基礎的理解 入学生			必修	31	27	31	27	27	27	27
	A 関サる科目等		2022年度以後 入学生	פוויטא	33	29	33	29	29	29	29
	6 教 6	日本国憲法	Ž	必修	2	2	2	2	2	2	2
	66条の6に定める科目教育職員免許法施行規則第	体育	2020 年度以前 入学生	11V 167	3	3	3	3	3	3	3
В			2021 年度以後 入学生	必修	2	2	2	2	2	2	2
	0	外国語コミ	国語コミュニケーション		2	2	2	2	2	2	2
	75		タ活用及び人工知 る科目又は情報機	必修	2	2	2	2	2	2	2
С	おおいてなるが	数別の比消炎	生に関する利日	必修	42	26	42	26	24	26	24
				選択	6	14	6	14	14	14	14
	2020年度以前入学生			、学生	88	76	88	76	74	76	74
合計	合計単位 2021 年度入学生 2022年度以後入学生				87	75	87	75	73	75	73
				、学生	89	77	89	77	75	77	75

教職課程カリキュラム

A. 教育の基礎的理解に関する科目等(全免許状共通)

- 可能な限り、履修開始年次に修得してください。
- ○「教育実習参加資格」(欄に●印のある)科目は、3年次修了時までに必ず修得してください。
- ○本学開設科目の中で「※◆」が付いている科目は、卒業に必要な単位数に算入されます。
 - (2021年度以前の入学生は、◆の科目は卒業に必要な単位数に含まれません。)

免許	許法施行規則に定める科目区分・ 低修得単位数					学部),	去	経	済	経営		参教	
最低	修得单	单位数		本学開設科目	担当教員	学 科		去		済		営	商	加育資実
		左記科目に含める必要事項	単位 数			年次	社 会	公民	社 会	公民	商業	情 報	商業	格習
		・教育の理念並びに教育に関す		※教育原理	太田佳光	1年前期	2	2	2	2	2	2	2	•
		る歴史及び思想		※教育史	伴恒信	2年前期	2	2	2	2	2	2	2	•
	教育の	・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		◆教職論	太田佳光	1年後期	2	2	2	2	2	2	2	•
	基礎理解	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	40	◆教育社会学	太田佳光	3年前期	2	2	2	2	2	2	2	•
	に	・幼児、児童及び生徒の心身の	10	※教育心理学 [前田健一	3年前期	2	2	2	2	2	2	2	•
	関 す る	発達及び学習の過程		※教育心理学Ⅱ	前田健一	3年後期	選択 2	_						
	科目	・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		◆特別支援教育 概論	浜田敏子	2年後期	2	2	2	2	2	2	2	•
教育の		・教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを 含む。)		◆教育課程論	伴 恒信	2年後期	2	2	2	2	2	2	2	•
基礎	道徳、生	・道徳の理論及び指導法		道徳教育の理論 と方法	太田佳光	3年前期	2	選択 2	2	選択 2	選択 2	選択 2	選択 2	社会
的盟	徒 総	・総合的な学習の時間の指導法		特別活動及び 総合的な学習	吉田 信	3年前期	2	2	2	2	2	2	2	
的理解	一徒指導、	・特別活動の指導法		の時間の指導法		C M UH T C								
に関	教 教学	・教育の方法及び技術		教育方法論	伴 恒信	2年後期	2	2	2	2	2	2	2	•
対する	目相談問	·情報通信技術を活用した教育 の理論および方法	中10 高8	◆教育における ICT活用	村上洋之	1年後期	2	2	2	2	2	2	2	•
科	寺間等	・生徒指導の理論及び方法		生徒•進路指導								,		
目等	教育相談等に関する科目な学習の時間等の指導法及	・進路指導及びキャリア教育の 理論及び方法		の理論と方法	前田健一	3年後期	2	2	2	2	2	2	2	
	科目及び	・教育相談(カウンセリングに 関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談	前田健一	2年前期	2	2	2	2	2	2	2	•
				教育実習指導	南光恭裕 吉田 信 村上洋之	3年後期	1	1	1	1	1	1	1	•
	関教	·教育実習		教育実習 [南光恭裕	4年前期	2	_	2			_	_	
	す育 る実 科践		中7 高5	教育実習Ⅱ	南光恭裕 吉田 信 村上洋之	4年前期	2	2	2	2	2	2	2	_
	目に	·教職実践演習		教職実践演習 (中・高)	前田健一 太田佳光 南光恭裕 吉田 信 村上洋之	4年後期	2	2	2	2	2	2	2	_
	必修単位数合計 3								33	29	29	29	29	

B. 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目の単位修得方法 (各免許状共通)

1年次配当の科目が多いので、早めに履修しましょう。体育科目や外国語科目の一部は学科により 1年次、2年次にクラス指定があります。他の教職科目と重複する場合は、教務課に相談してくだ さい。

〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

免許法施行規則に	7	上学開設科目					
定める	+\(\alpha\) +\(\alpha\)	#D.W.#	単	位	履修	備考	履修要件
科目区分	授業科目	担当者	必修	選択	配当年次		
日本国憲法	※法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	見崎史拓	2		1.2.3.4		
	*UNIVAS1	青木 隆 宇田 康利 菊川 顕	1		1.2.3.4	旧:健康教育実践	
体育	*UNIVAS2	青木 隆 宇田 康利 菊川 顕	1		1.2.3.4		【2021 年度以後 入学生】 2 単位必修
	**UNIVAS3	青木 隆 宇田 康利 菊川 顕	1		2.3.4	2020年度以前入 学生のみ該当	【2020年度以前入学生】 3単位必修
	※健康教育論(廃止)	_	2		1.2.3.4	2020 年度以前の 履修生のみ該当	
	※英語コミュニケーション I	中原 敬介 松浦芙佐子 宮島 宏幸		1	1.2.3.4	旧∶中級英語Ⅰ	
外国語 コミュニケーショ	※英語コミュニケーションⅡ	バーデン・ ピーター 宮島 宏幸		1	1.2.3.4	旧:中級英語Ⅱ	このうち2科目
y	※英語コミュニケーションⅢ	中原 敬介 松浦芙佐子 宮島 宏幸		1	2.3.4	旧:中級英語亚	を選択必修
	※英語コミュニケーションⅣ	中原 敬介 松浦芙佐子 宮島 宏幸		1	2.3.4	旧:中級英語Ⅳ	
数理、データ活用 及び人工知能に関 する科目又は情報	※データ分析	川井 敏之 島田 伸夫 邵 忠 村上 洋之	2		1.2.3.4	2022年度以後の履修生のみ該当	2 単位必修
機器の操作	※コンピュータ処理 I (廃止)	_	2		1.2.3.4	2021 年度以前の 履修生のみ該当	

教科及び教科の指導法に関する科目の単位修得方法

C • D: 中学(社会)

中学校教諭一種免許状(社会)を取得するには、次の表の単位を修得しなければなりません。 〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

				本学開	設科目					
兌	許法	施行規則に定める 科目区分	+₩ ₩ ₩	+0.1/#.	単	位	履修	備考	履修要件	
			授業科目	担当教員	必修	選択	配当 年次			
			※社会科教育法 [南光恭裕	2		2.3.4			
		各教科の指導法 情報通信技術の活用	※社会科教育法Ⅱ	南光恭裕	2		2.3.4		8単位必修	
		を含む。)	※社会科·公民科教育法 I	南光恭裕	2		3.4		0年世紀19	
			※社会科·公民科教育法Ⅱ	南光恭裕	2		3.4			
			※日本史概説 I	南光恭裕	2		2.3.4			
			※日本史概説Ⅱ	南光恭裕	2		2.3.4			
		日本史・外国史	※外国史概説	杉本 敦	2		1.2.3.4	隔年開講 2022年度開 講		
			※経済史概論 [両角成広		2	1.2.3.4			
			※経済史概論Ⅱ	両角成広		2	1.2.3.4			
			※地理学概説 [今井英文	2		1.2.3.4			
教		地理学 (地誌を含む。)	※地理学概説Ⅱ	北川博史	2		2.3.4			
科乃			※地誌学	今井英文	2		2.3.4			
教科及び教科の指導	教科に関		※法律学入門	倉持 弘	2 法学科は 2016年度 入学生より 必修		1.2.3.4	法学科:2016年度入 学生より必修 *2015年度以前入学 生は対象外(教科に関 する単位に含みません)	入学生】	
指導法に関する	する専門			※公庫 子 八 J	, 19 JA	2 経済学科は 2017年度 入学生より 必修		1,2,3,4	経済学科:2017年度 入学生より必修 *2016年度以前入学 生は対象外(教科に関 する単位に含みません)	【2018年度以前入学生】 必修科目34単位 選択科目 8単位
科目	的事		※国際社会と法 [砂川和泉	2		2.3.4		年度入学生のみ】	
	項	「法律学、政治	※国際社会と法Ⅱ	砂川和泉	2		2.3.4		必修科目36単位 選択科目 6単位	
		学」	※憲法 [(統治1)	宍戸圭介		2	1.2.3.4		以上	
			※憲法Ⅱ(統治2)	宍戸圭介		2	1.2.3.4			
			※民法概説	倉持 弘		2	1.2.3.4			
ĺ			※民法総則	倉持 弘		2	2.3.4	経済学科は2022年度以 後の履修生のみ		
ĺ			※刑法 I(総論1)	加藤摩耶		2	1.2.3.4	経済学科は2022年度以 後の履修生のみ		
ĺ			※刑法Ⅱ(総論2)	加藤摩耶		2	1.2.3.4	経済学科は2022年度以 後の履修生のみ		
			※行政法 [(基本原理,行政組織法)	伊藤治彦		2	2.3.4			
			※行政法Ⅱ (行政作用法1)	伊藤治彦		2	2.3.4			
			※商法総則•商行為	中山秀木		4	2.3.4			

				本学開	設科目				
兌	許法	法施行規則に定める 科目区分	授業科目	担当教員	単	位	履修 配当	備考	履修要件
			技業符日	担当教具	必修	選択	年次		
			※国際経済学 [山下賢二	2		2.3.4		
			※国際経済学Ⅱ	山下賢二	2		2.3.4		
			※マクロ経済学	三谷直紀 山下賢二	2		2.3.4		
			※ミクロ経済学	田中康秀熊代和樹		2 法学科は 2016年度 以前入学生	2.3.4	法学科:2017年度以 後入学生より必修 *2016年度以前入学 生は、2017年度以降 の履修は選択科目	
			X 2)	J.W.1 V1312		2 経済学科は 2015年度 以前入学生	2.3.4	経済学科:2016年度 <u>以後入学生より必修</u> *2015年度以前入学 生は、2016年度以降 の履修は選択科目	
数			W + 47 47	三谷直紀	2 <u>法学科は</u> 2016年度 以前入学生	2 法学科は 2017年度 以後入学生	2.3.4	法学科:2017年度以 後入学生より選択科目 *2016年度以前入学 生必修	
教科及び教	教科に	「社会学、経済	※中級マクロ経済学	山下賢二	2 経済学科は 2015年度 以前入学生	2016年度	2.3.4	且	【2019年度 以後入学生】 必修科目34単位 選択科目 6単位 以上
科の指導法	に関する	学」	※中級ミクロ経済学	田中康秀 熊代和樹		2	2.3.4	法学科:2017年度以 後の履修生より該当 経済学科:2016年度 以後入学生より該当	【2018年度 以前入学生】 必修科目34単位 選択科目 8単位
)法	専 門		※産業組織論	佐々木昭洋		2 2.3.4 旧 経済政策 I	旧経済政策Ⅰ	以上	
に関	的		※経済政策	三谷直紀		2	2.3.4	旧経済政策Ⅱ	【法学科: 2016年度
関 す る	事 項		※社会政策 [國光 類		2	2.3.4		入学生のみ】 必修科目36単位
科目			※社会政策Ⅱ	國光 類		2	2.3.4		選択科目 6単位以上
			※経済統計論 I	佐井至道		2	2.3.4	法学科は2022年度以後 の履修生のみ	
			※経済統計論Ⅱ	佐井至道		2	2.3.4	法学科は2022年度以後 の履修生のみ	
			※金融論	星野聡志		2	1.2.3.4	旧金融論Ⅰ	
			※金融システム論			2	2.3.4	法 学 科 の 2017 、 2018年度履修生のみ 該当	
			※金融政策	井尻裕之		2	2.3.4	法学科:2022年度以 後の履修生のみ該当 経済学科:2017年度 以後の履修生のみ該当	
			※金融論Ⅱ			2	2.3.4	2016年度以前の履修 生のみ該当	
			※哲学概論 I	九鬼一人	2		2.3.4		
		「哲学、倫理学、	※哲学概論Ⅱ	九鬼一人	2		2.3.4		
		宗教学」	※倫理学概論 I	鈴木亮三	2		1.2.3.4		
			※倫理学概論Ⅱ	鈴木亮三	2		1.2.3.4		

C • D: 高校(公民)

高等学校教諭一種免許状(公民)を取得するには、次の表の単位を修得しなければなりません。 〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

			少安は半世数に元:		設科目				
5	克許法	施行規則に定める 科目区分	+52#47/ C	+0.V.**	単	位	履修	備・考	履修要件
			授業科目	担当教員	必修	選択	配当年次		
		科の指導法	※社会科・公民科教育法 [南光恭裕	2		3.4		4単位
		報通信技術の活用でいる。)	※社会科・公民科教育法Ⅱ	南光恭裕	2		3.4		必修
			※法律学入門	倉持 弘	2 法学科は 2016年度 入学生より 必修		1.2.3.4	2016年度 入学生より <u>必修</u> *2015年度以前 入学生は対象外	
			☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆	ער הנים	2 経済学科は 2017年度 入学生より <u>必修</u>		1.2.3.4	経済学科: 2017年度入学生 より必修 *2016年度以前 入学生は対象外	
			※国際社会と法 I	砂川和泉	2		2.3.4		
		 「法律学(国際法を	※国際社会と法Ⅱ	砂川和泉	2		2.3.4		
教 科	科	一法庫子(国際法を 含む。)、 政治学(国際政治	※憲法 I (統治1)	宍戸圭介		2	1.2.3.4		
及		政治学(国際政治を含む。)」	※憲法Ⅱ(統治2)	宍戸圭介		2	1.2.3.4		【2019年度以 後
び 教	教		※民法概説	倉持 弘		2	1.2.3.4		入学生】 必修科目22単位
科の	科		※民法総則	倉持 弘		2	2.3.4	経済学科は	選択科目14単位 以上
指道	に関		※刑法 I (総論1)	加藤摩耶		2	1.2.3.4	2022年度以後 履修生のみ	【2018年度以
法	する		※刑法Ⅱ(総論2)	加藤摩耶		2	1.2.3.4		前入学生】
関	専門		※行政法 I (基本原理,行政組織法)	伊藤治彦		2	2.3.4		必修科目22単位 選択科目16単位 以上
教科の指導法に関する科目	的事		※行政法Ⅱ (行政作用法1)	伊藤治彦		2	2.3.4		【法学科:
科日	項		※商法総則・商行為	中山秀木		4	2.3.4		2016年度 入学生のみ】
			※国際経済学 [山下賢二	2		2.3.4		必修科目24単位 選択科目14単位
			※国際経済学Ⅱ	山下賢二	2		2.3.4		以上
			※マクロ経済学	三谷直紀 山下賢二	2		2.3.4		
		「社会学、経済学 (国際経済を 含む。)」		田中康秀		2 法学科は 2016年度 以前入学生	2.3.4	法学科: 2017年度以後 入学生より必修 *2016年度以前 入学生は選択	
		පහ. / 1	※ミクロ経済学 既代		2016年度	2 経済学科は 2015年度 以前入学生	2.3.4	経済学科: 2016年度以後 入学生より必修 *2015年度以前 入学生は選択	

				本学開	設科目				
夕	許法	施行規則に定める 科目区分	授業科目	担当教員	単	位	履修 配当	備考	履修要件
			· 技業科日	担当教員	必修	選択	年次		
				三谷直紀	2 法学科は 2016年度 以前入学生	2 法学科は 2017年度 以後入学生	2.3.4	法学科: 2017年度以後 入学生より選択 *2016年度以前 入学生必修	
			※中級マクロ経済学	山下賢二	2015年度	2 経済学科は 2016年度 以後入学生	2.3.4	経済学科: 2016年度以後 入学生より選択 *2015年度以前 入学生必修	
			※中級ミクロ経済学	田中康秀熊代和樹		2	2.3.4	法学科:2017年 度以後の履修生よ り該当 経済学科:2016 年度以後の履修生 より該当	
			※産業組織論	佐々木昭洋		2	2.3.4	旧経済政策Ⅰ	【2019年度以
教			※経済政策	三谷直紀		2	2.3.4	旧経済政策Ⅱ	後 入学生】
科		「社会学、経済	※社会政策 [國光 類		2	2.3.4		必修科目22単位 選択科目14単位
及び教	教科	学(国際経済を含む。)」	※社会政策Ⅱ	國光 類		2	2.3.4		以上
教科の指導	に関する		※経済統計論 I	佐井至道		2	2.3.4	法学科:2022年 度以後の履修生よ り該当	【2018年度以前 入学生】 必修科目22単位 選択科目16単位
の指導法に関する	専門的事項		※経済統計論Ⅱ	佐井至道		2	2.3.4	法学科:2022年 度以後の履修生よ り該当	以上 以上 【法学科: 2016
る科目	- 块		※金融論	星野聡志		2	1.2.3.4	旧 金融論 I	を 年度入学生の み】
			※金融システム論			2	2.3.4	法学科:2017、 2018年度履修生 のみ該当	必修科目24単位 選択科目14単位 以上
			※金融政策	井尻裕之		2	2.3.4	法学科: 2022年度以後の 履修生より該当 経済学科: 2017年度以後の 履修生より該当	
			※金融論Ⅱ			2	2.3.4	2016年度以前の 履修生のみ該当	
			※哲学概論 [九鬼一人	2		2.3.4		
		「哲学、倫理学、	※哲学概論Ⅱ	九鬼一人	2		2.3.4		
		宗教学、心理学」	※倫理学概論 [鈴木亮三	2		1.2.3.4		
			※倫理学概論Ⅱ	鈴木亮三	2		1.2.3.4		

C·D:高校(商業)

高等学校教諭一種免許状(商業)を取得するには、次の表の単位を修得しなければなりません。 〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

					幹問設科目				
ţ	免許法	法施行規則に定める 科目区分			単	位	履修	備考	履修要件
		11223	授業科目	担当教員	必修	選択	配当 年次		
	各教	牧科の指導法(情報通	※商業科教育法 [吉田 信	2		3.4		4単位
	信技	技術の活用を含む。)	※商業科教育法Ⅱ	吉田 信	2		3.4		必修
		職業指導	※職業指導 [吉田 信	2		1.2.3.4	2016年度以後 入学者は卒業要件	
		TOTAL MORE	※職業指導Ⅱ	吉田 信	2		2.3.4	単位に充当	
			※簿記論Ⅲ	吉良友人	2		1.2.3.4		
			※簿記論IV	吉良友人	2		1.2.3.4		
			※会計学	川本和則	2 <u>経営学科は</u> <u>必修</u>	2 <u>商学科は</u> 選択	1.2.3.4	旧会計学Ⅰ	
			※経営学 [古川澄明	2 <u>経営学科は</u> <u>必修</u>	2 <u>商学科は</u> 選択	経営:1.2.3.4 商: 2.3.4		【2040年度以後
			※経営学Ⅱ	香川俊樹	2 <u>経営学科は</u> <u>必修</u>	2 <u>商学科は</u> 選択 <u>(2022年 度以降履修</u> 生のみ)	経営:1.2.3.4 商: 2.3.4	商学科: 2022年度以後 履修生のみ該当	【2019年度以後 入学生】 必修科目20単位 選択科目14単位 以上 【2018年度以前 入学生】
教科及び			※ビジネス概論 I	三好 宏	2 <u>商学科は</u> <u>必修</u>	2 <u>経営学科は</u> 選択	1.2.3.4		必修科目20単位 選択科目16単位 以上
教	教		※ビジネス概論Ⅱ	三好 宏	2 <u>商学科は</u> <u>必修</u>	2 <u>経営学科は</u> <u>選択</u>	1.2.3.4		
\mathcal{O}	科に		※マーケティング論 Ⅰ	西 春奈	2		1.2.3.4		
指導	に関する専門な		※マーケティング論 Ⅱ	西春奈	2 <u>商学科は</u> <u>必修</u>	2 <u>経営学科は</u> <u>選択</u>	1.2.3.4		
出に関	専の	 商業の関係科目	※情報処理概論 I	島田伸夫 藤本宏美	2		1.2.3.4		
する	口的事項		※情報処理概論Ⅱ	島田伸夫 藤本宏美	2		1.2.3.4		
科目	項		※ビジネス英会話 I	バーデン.P		2	2.3.4	経営学科: 2022年 み該当	手度以後の履修生の
ľ			※ビジネス英会話Ⅱ	バーデン.P		2	2.3.4	<u>商学科:2020年</u> <u>せず</u>	<u>度の履修生のみ該当</u>
			※簿記論 I	海 静		2	1,2,3,4		けた担合 ジッ・나라
			※簿記論Ⅱ	内田浩徳		2	1.2.3.4	単位「認定」を受け	リに添口、故ヨピダ
			※工業簿記 I	吉良友人		2	1.2.3.4		
			※工業簿記Ⅱ	吉良友人		2	1.2.3.4		
			※原価計算論	浜田和樹		2	1.2.3.4	旧 原価計算論 I	【2019年度以後
			※管理会計論	浜田和樹		2	経営: 2.3.4 商: 3.4	旧 管理会計論 I	入学生】 必修科目20単位
			※証券市場論 [鳴滝善計		2	2.3.4		選択科目14単位以上
			※証券市場論Ⅱ	鳴滝善計		2	2.3.4		【2018年度以前入学生】
			※財務諸表論 [川本和則		2	2.3.4		必修科目20単位 選択科目16単位
			※財務諸表論Ⅱ	川本和則		2	2.3.4		以上
			※保険論	安井敏晃		2	3.4		
			※商業経営論	松井温文		2	2.3.4		

				本学	婵開設科目				
ţ	免許法	去施行規則に定める 科目区分	ASSAULT I CO	+D.W.#1. E	単	位	履修	備考	履修要件
			授業科目	担当教員	必修	選択	配当 年次		
			※流通システム論 I	松井温文		2	1,2,3,4	経営学科: 2022年度以後 履修生のみ該当	
			※流通システム論Ⅱ	松井温文		2	1.2.3.4	経営学科: 2022年度以後 履修生のみ該当	
			※市場調査論	佐井至道		2	3.4		
			※広告論	松井温文		2	2.3.4		
			※国際経営論 I	于琳		2	3.4	配当年次変更	
			※国際経営論Ⅱ	于琳		2	3.4	配当年次変更	
			※経営管理論 I	于 琳		2	2.3.4		
			※経営管理論Ⅱ	于琳		2	2.3.4		
			※商品開発	西春奈		2	3.4		
			※簿記論V	内田浩徳		2	1.2.3.4		
			※簿記論VI	内田浩徳		2	1.2.3.4		
			※初級原価計算論	陶 静		2	1.2.3.4		
l			※連結財務諸表論	陶 静		2	2.3.4		
教科及び			※連結会計論	陶 静		2	2.3.4		
及び	教		※税務会計論	内田浩徳		2	3.4	旧 税務会計論 [
教科	科		※国際会計論	海 静		2	3.4	経営学科:	【2019年度以後
科の指導法	する	商業の関係科目	※現代ビジネス事情	香川俊樹		2	1.2.3.4	2017年度以後 履修生のみ該当 商学科: 2022年度以後 の履修生のみ該当	入学生】 必修科目20单位 選択科目14单位 以上 【2018年度以前
1,-	1,21		※コーポレート・ ファイナンス	城下賢吾		2	2.3.4		入学生】 必修科目20単位 選択科目16単位
関する	事項		※ビジネス・ エコノミクス	横澤幸宏		2	2.3.4	2016年度以後の	以上
る科	坦		※経営戦略論	横澤幸宏		2	2.3.4	履修生のみ該当	
			※経営組織論	横澤幸宏		2	2.3.4		
			※経営分析論	浜田和樹		2	3.4	旧 経営分析論 I 経営学科: 2022年度以後 履修生のみ該当	
			※意思決定会計論	浜田和樹		2	3.4	旧 経営分析論 I 経営学科: 2022年度以後 履修生のみ該当	
			※会計学Ⅱ			2	1.2.3.4	2019年度以前 履修生のみ該当	
			※民法概説			2	1.2.3.4	経営学科:	
			※商法総則·商行為			4	2.3.4	2016年度以前 履修生のみ該当	
			※経営数学 [2	2.3.4		
			※経営数学Ⅱ			2	2.3.4	商学科:	
			※国際経済学Ⅰ			2	2.3.4	2015年度以前 履修生のみ該当	
			※国際経済学Ⅱ			2	2.3.4		
			※原価計算論Ⅱ			2	1.2.3.4	2017年度以前	
			※管理会計論Ⅱ			2	2.3.4	履修生のみ該当	
<u> </u>	Ш				I	_			

C·D:高校(情報)

高等学校教諭一種免許状(情報)を取得するには、次の表の単位を修得しなければなりません。 〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

				本学開設科目					
5	克許 法	去施行規則に定める 科目区分	授業科目	担当教員	単	位	履修 配当	備考	履修要件
	_		3238110	3_3,5,7	必修	選択	年次		
		奴科の指導法(情報通	※情報科教育法 [村上洋之	2		3.4		4単位
	信抄	技術の活用を含む。)	※情報科教育法Ⅱ	村上洋之	2		3.4		必修
			※情報社会と情報倫理	島田伸夫	2		1.2.3.4		
		情報社会•情報倫理	※情報技術論 I	小松原実		2	2.3.4		
		113112122 11311111111111111111111111111	※情報技術論Ⅱ	小松原実		2	2.3.4		
			※情報システム論	池田昌弘		2	2.3.4		
			※計測制御演習	田中潔	2		2.3.4	2016年度より、免 許法施行規則に定め る科目区分を変更	
		コンピュータ・情報	※サーバアプリケーション	田中 潔		2	2.3.4	旧 ハードウェアOS構 築	
教科及び教科の指導法に関する科目		処理(実習を含 む。)	※プログラミングVB	西敏明	2		2.3.4	旧 プログラミング BASIC	
び教	教		※アプリケーション作成 演習	箕輪弘嗣	2		2.3.4		【2019年度以 後 入学生】
科 の	教科に		※プログラミングJAV A	小松原実		2	2.3.4	旧プログラミングC++	必修科目22単 位
指導	関		※情報システム技術	西敏明	2		1.2.3.4		選択科目14単 位 以上
法に	る画		※データベース論	箕輪弘嗣	2		2.3.4		以上 【2018年度以
関 すっ	する専門的	情報システム (実習を含む。)	※データベース実践	箕輪弘嗣	2		2.3.4		前 入学生】 必修科目22単
科目	事項		※情報管理論	藤本宏美		2	2.3.4	2016年度より、免 許法施行規則に定め る科目区分を変更	選択科目16単位以上
			※情報ネットワーク論 I	箕輪弘嗣	2		3.4		
		情報通信ネットワー ク(実習を含む。)	※情報ネットワーク論Ⅱ	箕輪弘嗣		2	3.4		
			※ネットワークシステム 演習	田中潔		2	2.3.4	旧LAN構築演習	
			※マルチメディア表現	小松原実	2		2.3.4		
		マルチメディア表 現・マルチメディア	※マルチメディア技術	小松原実	2		2.3.4		
		技術 (実習を含む。)	※Webデザイン	藤本宏美		2	2.3.4	旧 Webプログラミング HTML	
			※Webプログラミング	藤本宏美		2	2.3.4	旧 Webプログラミング JAVA	
		情報と職業	※情報と職業	池田昌弘	2		1.2.3.4		